

新第流歌

東

東京女子大学

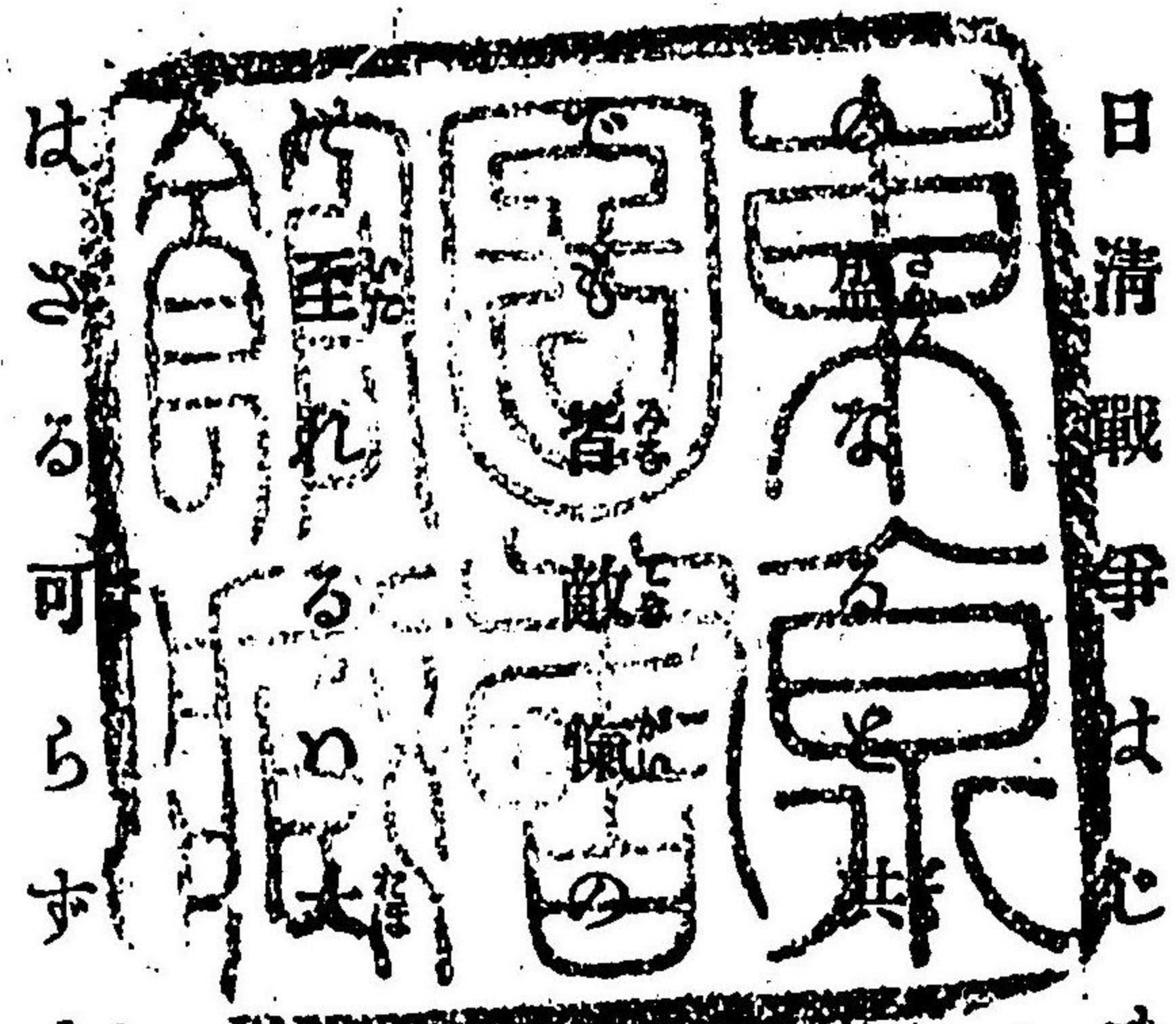
168
364



特64
3.94

日清戦争流行歌

(曲譜附)



日清戦争は

まりてより

軍歌

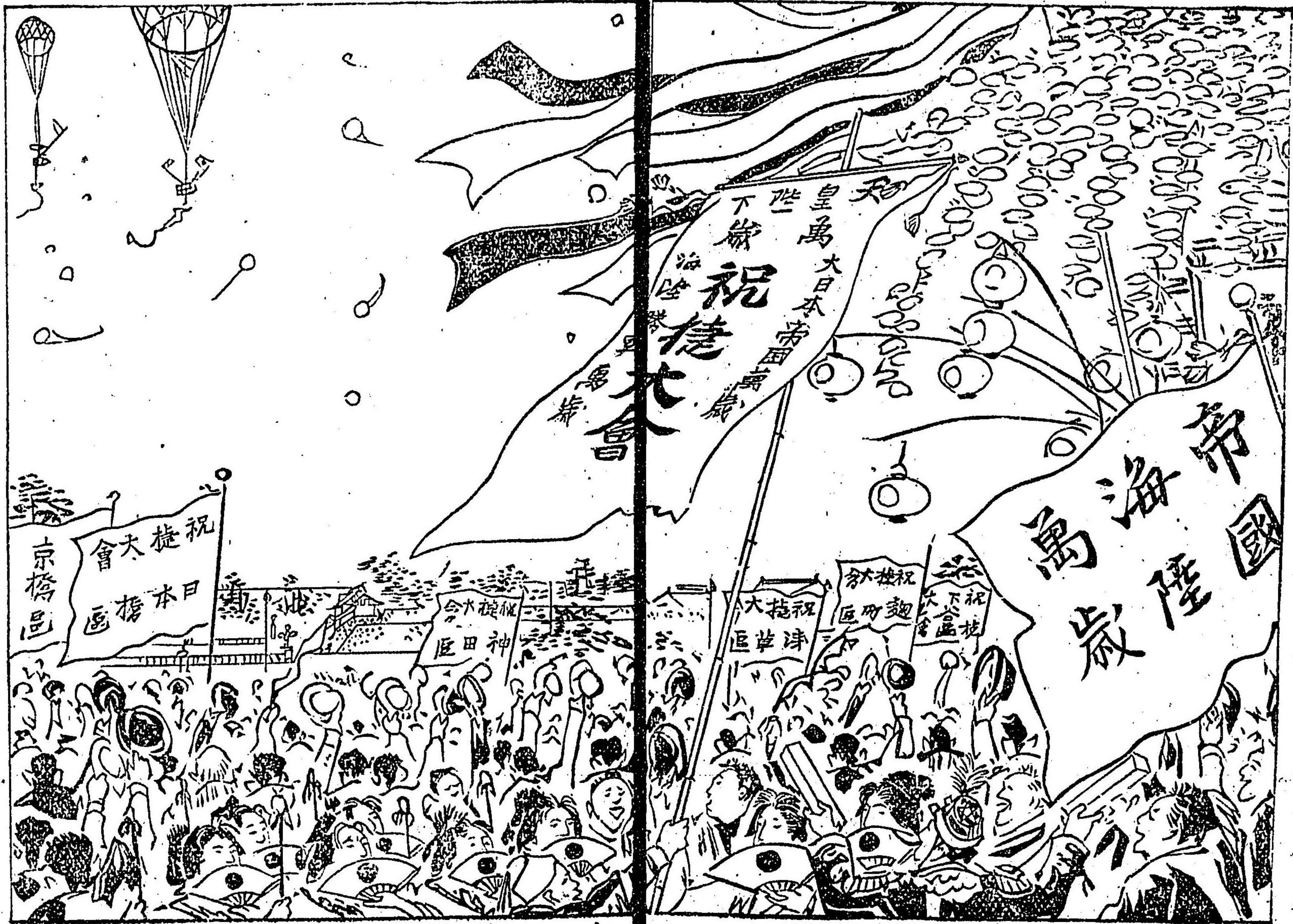
俗間に行ける、歌ま

のならざるなき有様

に喜ぶべきこと、言

はざる可らず余の本書を編するまた





祝捷大會
日本橋區
京橋區

祝捷大會
神田區

祝捷大會
津草區

祝捷大會
麹町區

祝捷大會
北區

萬國海陸軍
萬歲

皇萬歲 日本萬歲
祝捷大會
海陸軍

この樂たのしみをとる傍かたはらに敵愾てきざいの心こころを養やしなふに
あり序じゆも何なにも面倒めんどう臭くさければたゞ是これ丈だけ
を記しるすのみ

日清戦争の最中

櫻園識

◎ 音符の事

本書ほんしよのする音符おんぷは西洋せいよう音符おんぷを用もちるた
り即すなはち 1. ピ 2. ト 3. レ 4. ミ 5. イ 6. ロ 7. ハ の七音しちおんを以もつて
す然しかしてなほ此この音おんより高たかき音おん即すなはち甲かん
のねを要もちするときは右みぎ七個しちこの符ふの頭かしら
に一點てんを付つけまた右みぎ七個しちこの音おんよりな
ほ低ひき音おん即すなはち乙おつの音おんを要もちする時は右みぎ

符の下に一點を附す左の如し

四

甲の音 $\dot{1} \dot{7} 6 \dot{5} 4 \dot{3} 2 \dot{1}$

普通の音 $i 7 6 5 4 3 2 1$

乙の音 $1 7 6 5 4 3 2 1$

又歌曲中休の場所ありそれには0を
附して記號とす 上圖の如き符號に
はさまれたる間の譜は再度それを演

奏するものとす

の如き複線は終を示す符號なり

また $6 \underline{5}$ 或 $\overset{\cdot}{6} \underline{5}$ のとく音符の下に一

線をひきあるはこの二つの符を合し

て一と拍子の間となるをしめす然し

て $6 \underline{5}$ も $6 \underline{5}$ もれなり即ち $6 \underline{6}$ のま

と6の間とは同トとなり

五

また 6— の如く音符の右に一線をひけ
 るハ二拍子の間にして 6 6 の間と同一
 また $\underline{6.5}$ 或は $\underline{6.5}$ の如くある音符ありこ
 れも二つの音符にて一拍子にはなれ
 と右に點をふとある符即ち右の例に
 てハ 6 の方を長さ間とるをその三分
 一の間とす其間ハ $\underline{6 \ 6 \ 5}$ とれおト即ち音

符の下に二重の線をひけるハ其間一
 線をひける音符の半の長となるなり
 休の符號 0 もまた右の音符とおなト
 割合を以てす即ち 0— は二拍子休み 0
 ハ一拍子 0— は其半 0— はなほ其なかは
 の長さだけやすむなり今右にあけた
 る諸音符を對照すれば左のととし

	二拍子	二拍子	二拍子	二拍子
右の割合となるなり	0—	6—	6—	6—
楽譜中にある	00	全	66	全
拍子を等分する	0000	全	6666	全
の如き縦線はその曲	0000	0000	全6666	6666全
とも早さには関係なきものとする				

目録

ナヨンキナ
梅が枝の
キンライ
ホウカイ節
チヤカボコ節
大津繪
春さめ
壯士ふし
ヒヤク節

仙臺ふし
宮さん
名古屋甚句
野毛の山から
日清談判
琉球ふし
一里二里なら
メツチヤ節
越後獅子
猫ぢやく

(梅が枝の)

(=)²/₄

<u>6 6 6 5</u>	6 —	<u>7 6 5 3</u>	2 —
チヤンチヤン	ノ	トハムシ	ガ
チヤンチヤン	ノ	トシロカ	ン

<u>2 2 2 1</u>	<u>2 2 3 5</u>	<u>6.5 3 5</u>	2 3
タタカヒ	ハイボク	スール	ナラ
ウチマケ	トリコト	ナール	ナラ

3 —	<u>0 6 7 7</u>	<u>6 7 6 5</u>	<u>7 6 5 3</u>
バ	モシモ	ハイボク	スルナラ
バ	モシモ	トリコト	スルナラ

2 —	<u>2 2 2 1</u>	<u>2 2 3 5</u>	<u>6.5 3 5</u>
バ	ナミダテ	コウサン	ソール
バ	ソノトキ	キリウリ	ソール

2 3 3 0
タ ノ △
タ ノ △

○梅が枝の

チヤンくの弱虫が戦敗北するならば、もしも敗北するまらば。

涙で降参それたのじ。

チヤンくの豚尾漢、うちまけ擒となるならば、若しもどりことするならば、其の時や、切らりそれたのじ。



(キンライウキ)

5 5 3 5 5 6 6 | 2 5 6 0 7 | 2 7 6 7 |
テハタマヲヌオホ テツホウ スツチヤン ドン ドン カマ

2 3 3 2 | 7 5 6 | 6 0 3 5 5 |
ハズ ユケ ユケ サチ トレヘキン 城 オキノー

3 5 5 | 6 6 2 5 | 6 ||
ドクツチ オマヘン カ

(キンライライ)

(~)^{2/4}

6 6 5 | 3. 1 | 2 0 6 5 5 | 6 6 3 2 |
ニホシ ~ - イ アンタ イ ソロヘテ

0 2 3 2 1 | 6 5 6 0 | 2 2 6 |
シゲキ スレバ オハ レテ

0 1 2 3 3 | 2 7 5 | 6 6 5 5 |
ニゲダス シ ナ ノ ~ イ セメ

3 0 5 5 3 0 | 5 5 | 3 0 5 5 3 0 | 3 3 |
ル ドン ドン ニゲ ル チヤンチヤン コレ

日本兵軍隊擄へて進撃すれば

おはれて逃げだす支那の兵

せめてはたまたぬ大鐵砲のチャック

是ではたまたぬ大鐵砲はす行け

平壤

の支那兵は北京もすぐに

大鐵砲のチャックはす行け

逃げ

たいわいの宿なしの風來々

お氣の毒じやおまへんか

黄海でいくさに敗けたら渤海灣の内

に逃げてかけてこむ支那のふね

定遠鎮遠威遠經遠平遠致遠

廣甲廣丙六艦の水雷々々

よのらものじやおまへんか

	安 <small>あん</small>		安 <small>あん</small>
	城 <small>じょう</small>	進 <small>すす</small>	城 <small>じょう</small>
お	支 <small>し</small> 渡 <small>と</small>	め	松 <small>まつ</small> 渡 <small>と</small>
り	那 <small>な</small> 難 <small>なん</small>	す	崎 <small>さき</small> 曉 <small>あけぼの</small>
し	兵 <small>へい</small> な	ゝ	大 <small>だい</small> く
も	あ	め	尉 <small>ゑい</small> ら
飛 <small>と</small>	い	と	は
び	手 <small>て</small> え	げ	劍 <small>けん</small> や
く	に	ち	を
る	き	を	ふ
残 <small>残り</small>	り	す	り
念 <small>ねん</small>	結 <small>むす</small> ゆ	る	ホ
れ	ふ		ウ
だ			カ
ま			イ

(ホウカイ節)

(ハ)²/₄

<u>1 2 3 5</u> 2	—	<u>3 1 1 6 1 1</u>
ア ン シヨウ ト		アガツキ クラキ
ア ン シヨウ ト		ナンナク コユテ
<u>2 3 1 6</u> 5	—	<u>6 6 5</u> <u>6 6 5</u>
ナミノミ チ		マツサキ タイ井ハ
ススミユ キ		シナヘイ アイテニ
<u>6 1 6 1</u> 5 1 6 5	—	<u>2 2 5</u>
ケンチフ リホウカイ		ススメ
キリマス プホウカイ		カリシモ
<u>6 6 5</u> <u>6 1 6 1</u> 5	<u>6 6</u> <u>5 6 6</u>	
ススメト ゲサチス	ル ス ス	メ ス ス
トビクル ナガレダ	マザン	チンザン
5	—	
メ		
チン		

(チヤカボコ)

(~)²/₄

0	4	6	6	6	0	7	6	4	0	4	7			
ウ	チ	ダ	ス	テ	キ	ノ	マ	マ	マ	ガ	ヘ			
ア	ハ	レ	ヤ	テ	キ	ノ	ナ	ガ	カ	ヘ				
ナ	ガ	ル	ル	チ	シ	ホ								
6	4	3	—	2	0	7	2	3	4	0	4			
ア	ラ	レ	—	ト	ビ	ク	ル	ナ	ア	ア				
レ	ダ	マ	—	ノ	ン	ド	ニ	ア						
リ	ミ	ズ	—	マ	ダ	オ	キ	ア						
6	3	2	0	2	3	2	7	6						
カ	ニ	モ	シ	ラ	カ	—	ミ	ガ						
タ	リ	テ	シ	ラ	カ	—	ミ	ハ						
ガ	リ	テ	シ	ラ	カ	—	ミ	ハ						
#4	4	0	2	2	3	#4	#4	3	1	3	1	3	#4	0
アラ	ラ	ツ	パ	チ	ネ	—	—	フ	キ	ス	サ	ア		
アラ	ウ	シ	ロ	ニ	チ	—	—	タ	フ	レ	フ	ス		
アラ	ラ	ツ	メ	チ	チ	—	—	フ	キ	ス	サ	ア		
#4	3	#4	3		0									

打⁵

もち ぢヤカボコ節^だ
 白^らだす敵^ての玉^たあられとびくる中^ちに
 神^がア^ラ喇^ら叭^ぱをね

あ

はれや敵^ての流^りれだま喉^{のど}にあたりて
 し^ら神^はア^ラうしろにね

な

がる血^ち汐^しかへり見^みま^またおき上^う
 り^て白^し神^はア^ララ^ラツ^ツパ^パをね

ふきすさぶチヤカボコ

(つ　　き)

4 - 4 3 | 6 6 7 1 | 0 2 3 3 1 7 |

ツテ - - ス マ シ テ マ ツ - メ テ

6 6 6 7 | 6 - 4 3 | 0 6 6 6 4 |

ア キ レ ガ ホ - - ハ ヤ ク モ

1 1 1 1 7 | 6 6 6 6 7 6 | 4 - . 6 |

キ シ ナ テ ツ イ タ イ ケ ド リ ト ヲ シ ャ ハ カ

4 - . 6 | 4 - 3 - | 0 2 3 3 3 3 |

ホ ソ ア ケ ア タ ノ シ ヲ ナ

0 2 3 4 3 | 6 6 4 6 6 4 | 6 7 6 4 7 4 3 |

ケ ル グ ル マ イ タ キ タ ナ イ キ タ ナ イ メ ッ ク ナ - イ ト

0 3 #4 5 4 | 3 #4 1 7 | 0 6 6 7 6 |

サ ク ラ ト ビ ヤ ウ イ ン ハ シ ャ ャ ナ

7 1 3 3 1 3 | 0 6 7 1 6 | 7 - . 0 ||

ク ン ベ イ ア ト カ ラ ホ ク リ ャ ク

三

(雨　の　夜) 大津繪

(~) 4/4

0 3 #4 4 4 | 7 - 5 #4 | 3 5 5 #4 |

ア メ ノ 日 ニ - - ト ク キ ヲ ナ チ カ

3 - 0 - | 0 2 3 3 4 3 | 0 2 3 3 7 7 |

ク フ サ ナ デ - ヒ カ レ ク ル

0 2 3 #4 3 | 3 - 0 - | 0 3 #4 5 4 |

シ ナ ノ ヘ イ ケ シ ア ツ

3 - 6 7 | 7 7 7 1 | 7 - . 5 |

ニ - - イ リ コ ム ス テ - シ ャ ン

7 - 5 #4 3 | 0 #4 3 1 7 | 0 7 6 7 2 |

オ ホ セ イ - ホ シ ア ヒ マ チ ク ラ

3 - 4 3 | 6 7 4 3 | 3 4 4 3 1 |

シ カ サ ナ コ ホ モ リ ノ タ チ - ス ガ

7 - 0 6 7 | 3 - 1 7 | 6 7 1 6 |

タ シ ャ ン サ ハ カ ド ニ タ

三

○雨の夜大津繪

雨の夜に東京ちかく。

見物にいりこむステーション。支那の兵

傘や蝙蝠のたち姿。

巡査は門にたつて呆れ顔。

はやくも瀧車でついた生捕唐人は。

顔をそむけ豚のしつぽを

あどからお

くり行く

キタナイ

面目ない

佐倉と病院へ巡

査や憲兵

あどからお

くり行く

キタナイ

面目ない

佐倉と病院へ巡

査や憲兵

あどからお

くり行く

キタナイ

面目ない

佐倉と病院へ巡

査や憲兵

あどからお

くり行く



(つ ろ き)

i 3 i 7 | 6 4 3 0 | 2 3 0 3 4 |
- - り - ナ - シ コト

4 4 6 7 6 | 4 7 3 #4 4 | #4 7 4 4 4 |
モテ - - サヘ - モヒ ト - ス -

4 4 4 7 0 | 1 7 6 7 6 | 4 3 2 3 |
- ジ - ニ ミ クニ オモ - ヒノ

4 0 4 3 | 3 1 7 6 6 | 0 2 3 3 |
キハ - ヒ - ト - ツ

3 2 3 3 3 3 | 3 0 i 3 3 | i 3 i 7 3 6 6 6 |

7 6 6 4 6 6 | 4 0 4 6 | 7 6 4 3 |
ワタシ ナイシヨク

#4 3 1 1 7 | 6 6 6 | 7 6 7 6 7 2 |
メシナヘイ - シ - ヲシ - - - -

二五

(春 雨)

(~) 4/4

7 3 7 3 i | 7 3 7 6 | 7 - i 7 |
タ タ カ

6 4 3 - | 4 4 0 6 7 i | 3 #4 3 1 7 |
ヒニ

6 7 6 4 3 | 0 0 2 3 4 | 6 7 4 6 |
ス - - ヌリ マケル シナノヘ

3 - 0 #4 1 | 1 - 1 7 1 | 1 3 #4 5 3 |
イハカセ - - ス

1 - 1 7 | 6 0 6 7 6 | 7 1 3 3 0 1 |
ル F - キニホ - ホント - -

7 0 4 4 0 6 | 7 3 i 7 3 | 7 0 6 7 7 7 7 |
ウ イカ - - -

7 7 7 0 | 0 i 0 7 | 0 i 6 4 6 7 |
- テ - カテ - ナウ - フウ

二六

(3 4 3)

4 6 4 3 1 3 3 | 1 3 1 7 3 6 7 6 |

7 0 1 7 3 | 7 3 1 7 3 | 7 - 0 |



三九

(3 4 3)

3 7 3 3 0 | #4 - 3 - | 1 3 1 7 6 6 |

タ - - - オカ子ガタクサン アキタナラサ

4 3 4 3 2 3 | 6 4 3 #4 3 | 1 7 6 6 |

ア - キケン - - シヤウ - テハ

0 4 0 1 | 0 1 0 1 | 1 1 3 7 7 |

ナイ - - - - - カイ - -

7 6 7 3 7 7 | 0 6 7 1 3 | 1 1 7 6 4 6 7 |

- - - ナ - - サ - サドン トンダスロイナ

3 7 7 0 3 | 3 3 2 3 4 6 7 | 6 4 3 0 3 |

- - -

7 1 7 1 7 | 6 4 3 - 2 | 3 4 6 4 6 7 1 7 |

6 4 3 1 1 0 0 | 1 1 0 0 1 3 | 1 7 6 7 6 |

二八

○春雨

戦たたかひにすつばりまける支那しなの兵へい

刃やいば風かぜするとき日本にっぽん刀やいば

いかで勝かてやう道理だうりあり

小兒こごでさへも一筋ひとすぢに

御國みくに思おもひの氣きはひとつ

わたしや内職うちやくぬしや兵士へいし

そしてお金かねがたくさん

できたなら

サア義ぎ獻けんしやうではないかいな

サアサどんくだすわいな

光

り
た
い
し
き
旭
の
み
は
た
愉
快
じ
や
く

三

陸
海
な
ら
び
進
み
ゆ
く
坊
主
を
こ
ら
さん
と

チ
ヤ
ン
く
坊
主
を
こ
ら
さん
と

野
蠻
さ
は
ま
る
蒙
昧
の

東
洋
平
和
の
義
を
知
ら
ぬ

き
け
や
開
け
日
本
と
支
那
と
の
絶
大
戦
争

壯
士
ぶ
じ

(壯 士 節)

(ハ)²/₄

0 1 2 2 | 2
キ ケ ナ キ

3 | 1 1 1 6 1 |
ケ ニホントシナトノ

0 1 2 1 6 | 5 5 5 0 || 1 1 1 6 6 4 |
セツダイ センソウ トウヤウヘイロノ
チヤンチヤン 波ダマ

5 5 5 0 | 1111 6664 | 5 5 5 0 ||
ギナシラス ヤマンー キハマル マウマイノ
コラサント リカイ ナラビー ススミユク

0 1 2 2 | 1 2 6 5 | 5 1 6 4 |
ヒ カ リ タ ダ シ キ ー ヒ ノ ミ

5 5 0 | 1 6 4 | 5 5 0 ||
ハ タ ユクワイツヤ ユクワイツヤ

三

(仙臺ふし)

(ハ)²/₄

0 5 <u>i i</u> 0 3 i 6. 4 5 <u>i i</u>	コウカイ	オ - キ	- ノ	マン
2. <u>i</u> 6 <u>i</u> 5 6 5 3 2 1 2 0	ナ - - カ	ゴ - - -	ロ -	ア
5 <u>i i i</u> 2 i 6 i 5 i 6 6	ケン カン	ナラベテ	シテ	ヤツ
5 0 5. <u>i i i</u> 2. <u>i</u> 6 4	タ	コ - ン ナ	ヒドイ	コト
5 <u>i</u> 6 6 5 0 5 <u>i i i</u>	シタ	コト ナイ	ケン	カン
2 i 6 i 5 i 6 6 5 0	マイ	ホウ	タダ	ステ
5 <u>i i i</u> 2. <u>i</u> 6 4 5 <u>i</u> 6 6	ス - テ	タ	ケン	カン
	ハ	ヨ	ケ	レ

捕虜を見しやんせ
 捕虜をみしやんせ
 みんな豚尾のいくちなし
 とほけた顔して曳かれゆく
 てもあはれあ姿だね
 ヒヤくぶし

ヒヤく

(ウ イ キ)

5	6	5	3	3	1	2	2	1
カ	ヘ	キ	ン	-	-	ガ	ナ	ケ
<u>2</u>	<u>1</u>	<u>6</u>	<u>1</u>	<u>5</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>5</u>	<u>3</u>
レ	ニ	-	-	バ	コ	レ	ナ	ン
5	3	2	1	2		2	2	-
ラ	-	ノ	-	カ		-	ニ	-

仙臺ぶし

黄海沖のまんなか頃で

軍艦ならべてしてやつた。

こんなひどい事したことはない。

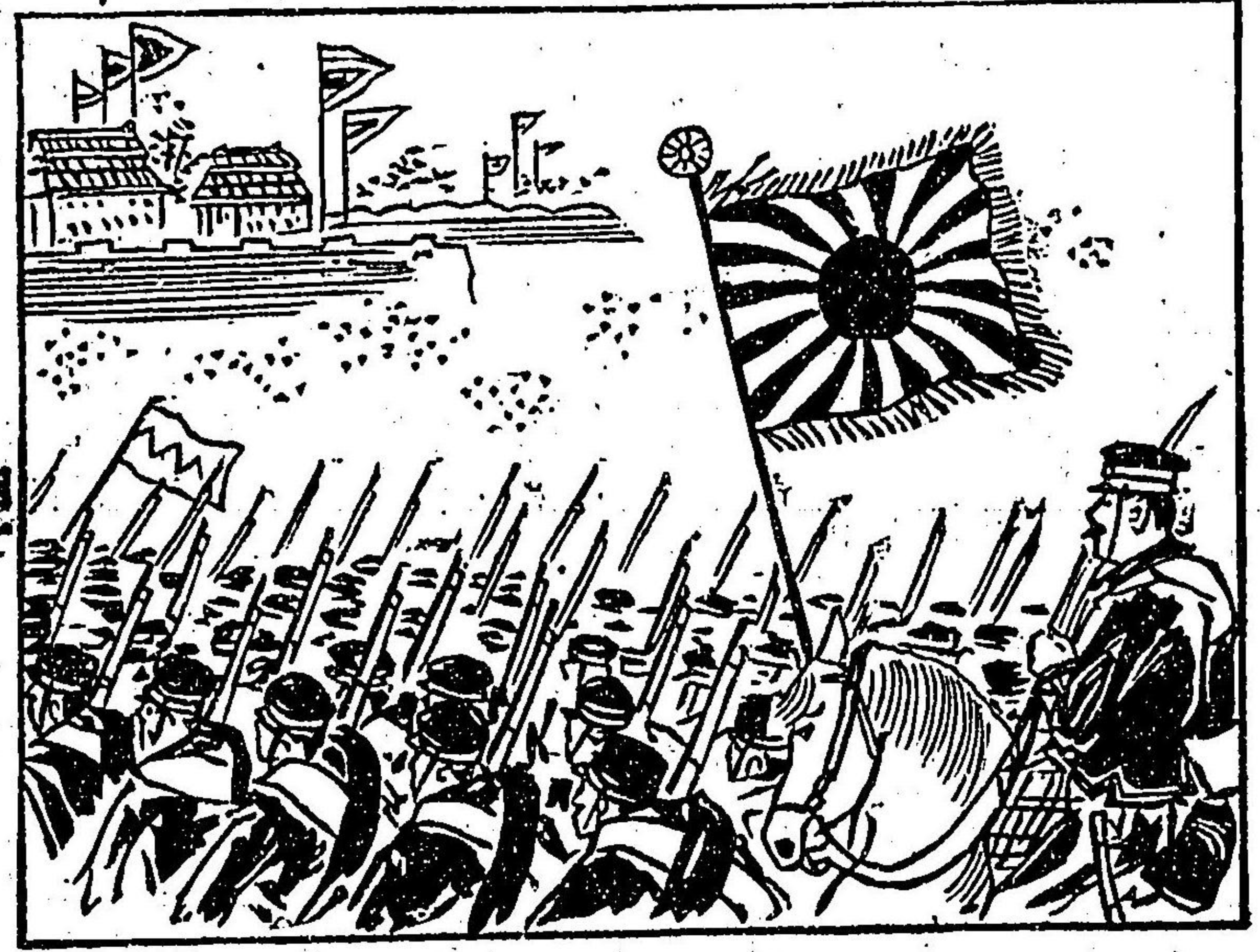
軍艦大砲たいてた。

すてた軍艦はよければ

(宮 さん)

(〜)^{2/4}

6	6	6	5	3	3	3	1	2	2	5	5
ヘイ	タイ	サ	ン	ヘイ	タイ	サ	ン	オ	マ	イ	ノ
コ	ー	レ	ハ	チ	チ	チ	チ	セ	イ	バ	ツ
3	3	2	1	2	2	5	5	3	3	2	1
カ	ー	タ	ニ	カ	ツ	イ	ア	サ	ル	ノ	ハ
セ	ヨ	ト	ノ	ム	ラ	タ	ノ	ツ	ツ	チ	バ
2	3	2	7	6	6	7		2	2	7	
ナ	ン	ダ	イ	ナ	ト	コ		ト	ト	ヤ	レ
シ	ラ	ナ	イ	カ	ト	コ		ト	ト	ヤ	レ
2	3	2	7	6							
ト	ン	ヤ	レ	ナ							
ト	ン	ヤ	レ	ナ							



北京ペキンがなければコレナンダイ

からの國クニ

なりが大きいとて親方オヤカタぶるさ。

なりが大きいとて脊セが高うて。

それで國々クニクニとれるなら。

なせに日本ニッポンにコレナンダイ

うちまけた。

○宮さんく

兵隊さんくおまいの肩に

擔いでゐるの何ぢやいな。

トコトンヤレ

トンヤレナ

これはチャンく征伐つせよどの

村田のつゝをばしらないか。

トコトンヤレ トンヤレナ

兵隊さんくおまいの腰に

ピカくするのは何ぢやいな

トコトンヤレ

トンヤレナ

これのチャンく征伐せよどの

日本刀をば知らないか

トコトンヤレ

トンヤレナ

(コトキ)

6 - 2 5 | 6 - 0 ||
シキチ



(名古屋甚句)

(~) 4/4

0 0 1 2 2 | 0 3 5 3. 1 | 2 - 3 - |
コソド コノキビチ

2 1 6 - | 0 5 6 6 2 6 5 | 6 6 5 6 - |
センソウニ ツイテチ

: 0 2 3 3 6 6 2 2 | 6 6 2 2 6 - | 3 5 5 3 3 5 5 |

アマタケンジン アルナカニ テガラノアツタハ
モンハシマツテ カキタカク ドンドトウチダス
ウサダアカス ケンプモン ソノキツフキチ
ナンナクハイラー ノヨコエテ ムラガルテキチ

6 6 6 6 6 - : 0 5 6 6 6 | 0 3 5 3. 1 |

ハラダウヂ モンノトビラー
オキアツボ
タダヒトリ
ウチタオシ

2 - 3 - | 2 1 6 5 6 |
チ子 エ - アケ

○名古屋甚句

奥

こんど此度ね戦争についでね

あまた軍人あるなかに

手がらがあつたは原田氏

門はしまつて塀たかく

ドンドウらだす大鐵砲

うてとも開かぬ玄武門

其の時重吉たひひとり

あんあく塀をのりこえて

むらがる敵を打たはし

門のとびらをねあけましたね

四七

(野毛の山から)

(~)²/₄

i	<u>i</u>	i		7	7	6	6		7	7	0	
リ	ウ	ン		コ	ウ	カ	ラ		チ	チ	-	
ト	ビ	チ		フ	リ	フ	リ		チ	チ	-	

i	<u>i</u>	i		7	7	6	6		4	3	
リ	ウ	ン		コ	ウ	カ	ラ		チ	チ	-
ト	ビ	チ		フ	リ	フ	リ		チ	チ	-

3	<u>3</u>	1		7	7		0	2	3		4	3	
リ	ウ	ン		サイ	サイ		コ	ウ	カ		ラ	ラ	
ト	ビ	チ		サイ	サイ		フ	リ	フ		リ	リ	

<u>0</u>	3	4		3	1		7	<u>6</u>	<u>6</u>		7	-	
シ	ナ	ヘ		イ	ミ		レ	-	-		ハ	-	
カ	ナ	ハ		メ	ニ		ゲ	-	-		ロ	-	

野毛の山から

旅順口からねー旅順サイく口から

支那兵見れば

豚尾をふりくねー豚尾をサイく

ふりくかなはぬ

逃げる

(つとぎ)

3355232 | 0 1 2 2 | 03 5 6. 3 |
 アツハトー ー ヲ ガヘイ カクシヨニ
 ノツツテー ー イチリ ハンユキナ

6 2 1 6 22 | 5 3. 1¹ | 2. 2 2 :||
 シンダキスル ユカ イ ユカ イ
 ベキーンツヨウ

6 1 6.1 | 2 2 5 5² | 3 2 1 6 1 | 2 2 2 0 |
 アラリンコリンコトコ ユカーイー ユカイ

(日清談判)

(~)²/₄

5 5 6 6 6 6 6 | 3 3 5 5 2 3 2 |
 ニツ シンダンパン ハレツシテ ー ー
 シヨウコウシンダモ コレガタメ ー ー

6 6 1 1 2 2 5 5 | 3 3 5 5 2 3 2 :||
 ニツボンノリダス イクサアチ ー ー
 ヘイシノシンダノ コレガタメ ー ー

0 1 2 2 | 0 3 5 6. 3 |
 ウラ ミ カ サ ナ ル

6 2 1 6 1 2 0 || : 5 5 6 6 6 6 6 6 |
 チヤンチヤンホウズ ヤマトーダンツノ
 ナンナクシナヘイ

3 3 5 5 2 3 2 | 6 6 1 1 2 2 5 5 |
 アラタツウ ー ー ツルギノキツサキ
 アツタオシ ー ー パンリノチヨウシヨウ

日清談判

日清談判破裂して日本よりだす軍艦

將校死んだもこれがため兵士の死ん

だもこれがため恨み重なるチャンク

坊主

大和男兒の村田銃づるぎの切尖味は

へと我が兵各處に進撃する

愉快

なんさく支那兵ぶつ倒し萬里の長城

のつ取つて一里半行きや北京城

アヲ凜手く愉快

(琉球ふし)

(~)2/4

0 2 3 3 | 3 0 2 | 3 #4 6 |
セ ソ ソ サ ニ オ ガ サ ル ナ

#4 0 2 | 3 2 3 | #4 0 3 |
ラ イ ツ - テ モ オ

2 7 | 6 0 2 | 3 3 | 0 6 #4 |
ツ サ レ セ ソ ソ サ ハ モ ト

3 3 | 0 5 6 | 6 7 5 | 6 0 ||
ロ ヲ ノ ソ ム ト - コ

6 4 3 4 | 6 2 3 4 | 6 4 3 4 | 6 2 3 4 || 五四
ドソトコイ ミナコイ ドソトコイ ミナコイ

琉球ふし

戦争におちやるならいつでも

戦争はもとより望むとこ

おちやれ

沖のどなかに軍艦ならべ

のぼりくだりの支那船を

うつ

(一里二里なら)

(ハ)²/₄

0 1 6 | 6 5 | 6. 1 | 6 1 | 2 6 6 |
 イチド ニ ド ナ ー ラ タタ カロロ

5 6 5 3 | 2 0 | 2 2 3 | 5 1 |
 シヨウ ー ー ガ マ タ ト カ サ

6 6 5 | 6 6 5 3 | 2 5 3 |
 ナ ー リ ナ サツコラ サ ノ サ カ 子

5 2 1 | 2 2 | 2 5 3 | 5 2 1 |
 シ ダ イ セツ セツ セ カ 子 シ ダ イ

2 2 | 2 0 ||
 セツ セツ セ

一里二里なら

一⁵度^と 二²度^と なら 戦^たひも 玄やうが

またと重^{かさ}なりや サツコラサノサ

金^{かね}次第^{だい} セツセツセ

金^{かね}しだい セツセツセ

メ
ツ
チ
ヤ
節

支那の兵士のよつぽと弱い者

日本兵士にかなはんチユウて

そなへがメツチヤメチヤ

(メツチヤ節)

(\sim)²/₄

3 i 7 6 | 7 7 7 | 3 i 7 6 | 7 — |

チヤチヤラカ チヤン チヤチヤラカ チヤン

0 6 7 7 | 0 6 i | 7 6 | 3 i i |

シナノ へイ シ ハ 目ツ * フ

7 7 6 6 | 4 — | 4 3 | 0 2 3 |

目ハイモ ノ — — ニ ツ

3 1 | 0 2 3 | *4 4 | 3 3*4 4 |

* シ へイ シ ニ カナ シ

6 7 | 0 6 7 | 6 · 4 | 3 3 3 2 | 3 0 |

チユウチ ツナ へ ガ メツチヤ メチヤ

(つ い き)

1 6 4 | 3 2 3 6 | 4 0 |

ラ フ - ナ - -

4 4 4 3 2 | 2 3 0 7 6 | 4 4 6 |

シ ナ ノ - - ア - -

3 - ||

*

4311

(つ い き)

*4 4 4 3 | 1 3 1 7 6 | 7 1 3 1 | 7 6 4 6 |

ダ シ ターリ オガン - ダ - -

3 0 4 | 6 7 1 | 3 1 7 | 6 6 4 |

リ ド コ ノ ク ニ ニ - ヨ イ ヤ

6 6 7 | 1 7 6 4 | 3 - |

ダ ト - イ - ム - レ

7 1 1 7 | 1 3 1 7 | 6 7 1 6 |

チ ル ニ チ ラ レ ス ナ キ ア カ

4 6 4 3 2 | 3 4 6 6 6 6 | 7 6 7 1 1 1 |

ス コ ザ レ ア ゲ マ シヨウゾー ドン ドン

7 1 7 6 7 6 | 4 6 4 3 2 2 | 3 2 3 6 |

テツボダ - - マ - - チ ア メ ノ フ ル

4 3 7 | 7 2 3 | 0 1 3 | 1 7 6 7 |

ヨ ニ コソコヤ カ ニ シ ヒ テ - - ク

4311

越後獅子

何^なたらばかたへ膽^いもたねと

清^{きよ}國^{くに}の將^{しやう}は

おのが姿^{すがた}を豚^{ぶた}とみて涙^{なみだ}だしたり

おがんだり

どこの國^{くに}にもいやだといわれ

ねるに寢^ねられず泣^なきあかす

どぞれあげませうぞドンく 鐵^{てつ}砲^{ぱう}の

玉^{たま}をあめのふるやうにコンコマやかに

しひてくらふや支^し那^なのぶた。

(猫 ぢ や)

(~) 2/4

0 6 7 7 | 7 i 7 6 | 3 i 7. 6 |
ア タ ヅ ナ ア タ ヅ ナ ト オシナ マ ス

4 4 6 | 7 4 6 | 3 1 |
ガ - - ア - - タ -

7 2 3 4 | 6 7 6 4 | 4 6 4 6 |
ガ ア タ ガ ヨウフクキテ テ ヅ ガ ヨ

3 1 3 4 | 3 3 7 6 | 7 0 |
カツ イ テ ク ル モ ノ カ

3 i i i i | 7 7. 7 | 3 i i i i | 7 0 ||
オツチヨコチヨイノチヨイ オツチヨコチヨイノチヨイ

大六

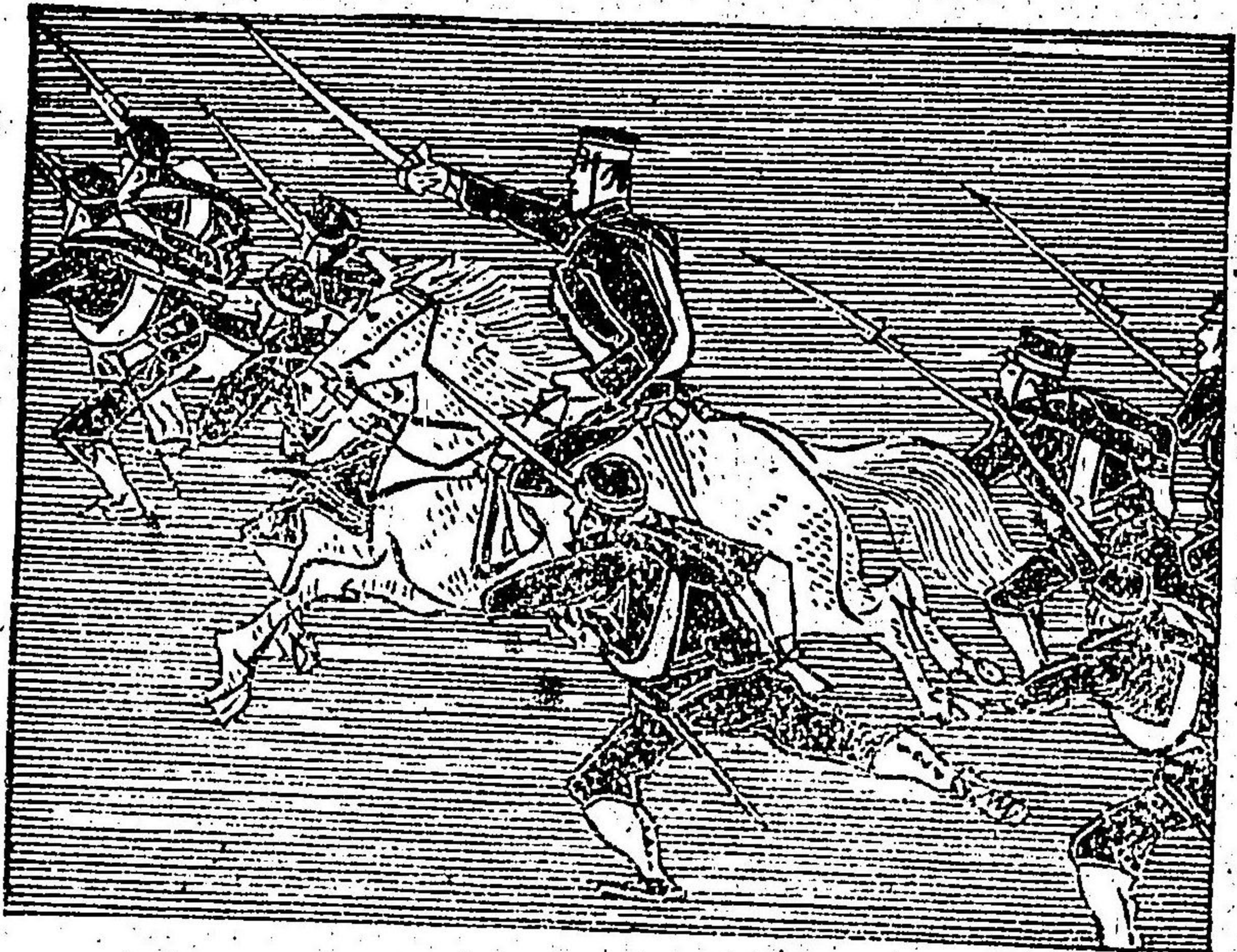
猫 ぢ や

豚 ぢ や く と お し や ま す が

ふ た が 洋 服 き て 鐵 砲 か つ い で

く る も の か

六七



亮

明治二十七年十二月十五日印刷
 明治二十七年十二月二十一日發行

定價金八錢

編輯者

東
京市日本橋區北島町
一丁目十三番地

町 田 久

發行兼
印刷者

全市日本橋區通四丁目七番地

西 村 寅 次 郎

印刷所

全市京橋區元數寄屋町四丁目

杉 原 活 版 所

發賣所

全日本橋區通四丁目

東 雲 堂

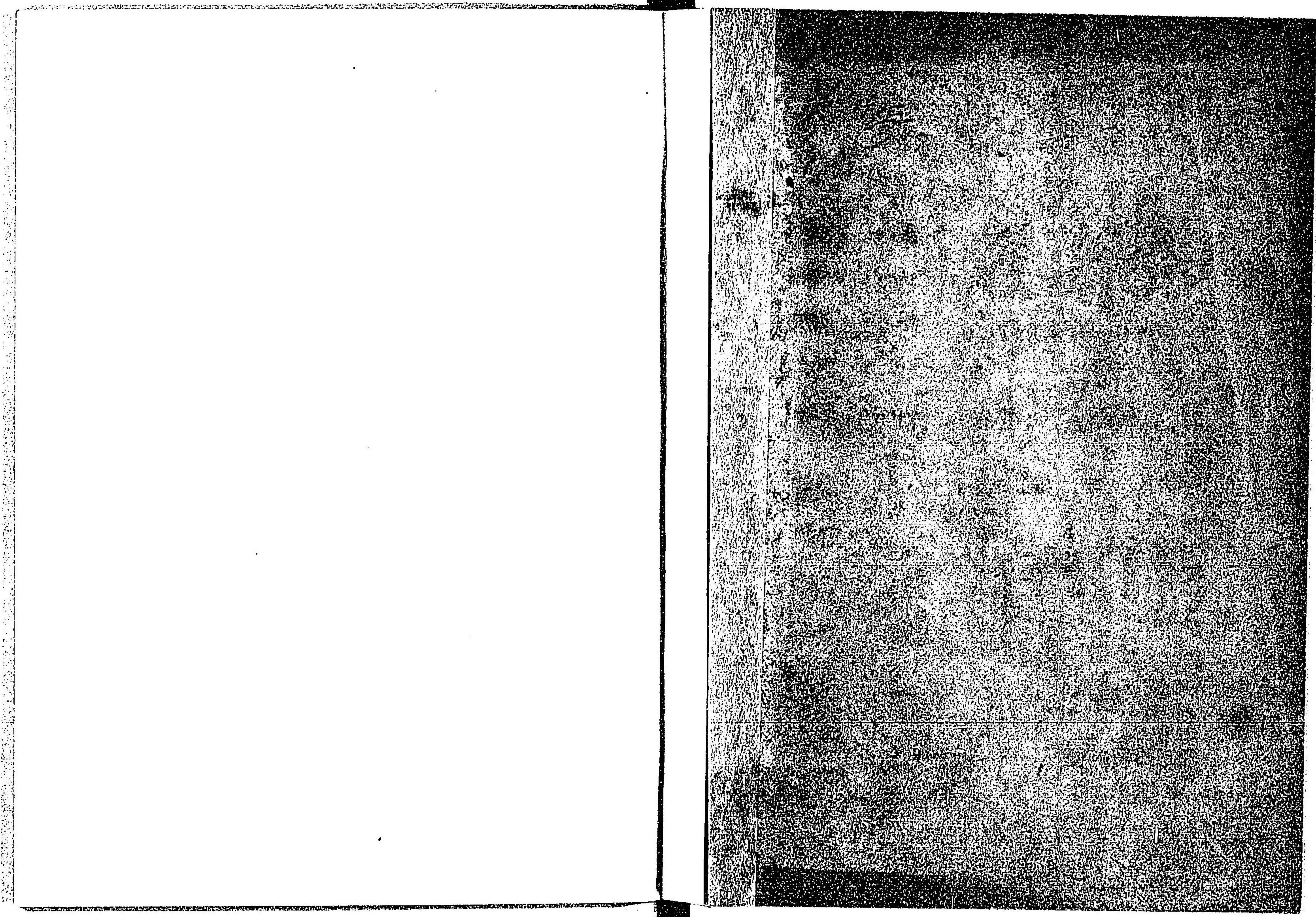
全

大坂市本町四丁目

東 雲 堂

版權
所有





特 64

394

日清戦争流行歌

国立国会図書館

074407-000-4

特64-394

日清戦争流行歌

東雲堂

M27

CEI-1659

